めぐろで活躍する人を紹介 ひとめぐり

vol. 63



# 「アート×福祉」で得意を生かせる職場づくり

**有限会社roomoon代表**
**鈴江留美子（すずえ るみこ）さん（57歳）**

(有)roomoonの詳細はこちら>>>

植物を使ったアート作品の販売やワークショップ運営を行う(有)roomoon(ルムーン)を設立。フラワーデザイナーとしての実績とソーシャルファーム事業所での勤務経験をもとに、アートと福祉を掛け合わせた働く場所づくりに取り組む。

## 親として、雇用主として考える「働く場所」

「福祉とアートをつなげたい」。鈴江さんのそんな思いから、「roomoon」は令和6年からの2年間、都認証ソーシャルファームとして障害のあるかたをはじめとした就労困難者の雇用事業を行ってきました。自身も障害のある子を育てる親であり、雇用する側でもある鈴江さん。事業に乗り出した背景には、我が子の将来の選択肢を増やしたいという思いがありました。「親として、子どもには楽しく働いてほしい。そのためには、まず挑戦し、得意な分野を見つけ、それを生かして働ける『居場所』を得ることが必要です。雇用する側として、就労者にも同じ視点を持って接しています」

## 違いを生かしたアートを楽しむ



「roomoon」では現在、蓮(はす)の葉アートを中心に作品販売や体験レッスンを行っています。「形や表情の異なる葉っぱ一枚一枚に、スポンジでアクリル絵の具を塗り重ねていく蓮の葉アートは、年齢や障害の有無にかかわらず楽しめるのが魅力です。乾燥させた葉を使用するためじっくり時間をかけて制作でき、植物が持つ葉脈を生かして誰もが魅力的な作品を作り上げることができます」。主力となる販売商品は、



蓮の葉アートを用いた御朱印帳。区のふるさと納税返礼品にも選ばれており、各地で人気が高まっているそう。「花やアート、ものづくりを入り口に、人と人がつながり、それぞれの役割が生まれる機会を地域でつくっていきたい」と語る鈴江さん。今後のバリエーション展開や量産にも意欲を見せます。

## 目黒から広がる、ものづくりと福祉の輪



9月の区展には、ワークショップの生徒が作った作品も展示された

現在は、常時雇用ではなく「就労体験」という形で就労支援を継続。商品の制作工程を細分化し、就労者が得意な作業を見つけてステップアップできる工夫も取り入れています。「得意・不得意や状況に応じて、配慮すべきことは人によって異なります。大切なのは、働く側と雇用側の双方が気持ちよく働くための心構えです」と鈴江さん。当事者家族として、また事業者として福祉に携わる中で生まれた思いについて、こう話します。「福祉商品という枠にとどまらず、手に取ったかたがすてきだと思えるものを作る。その過程で、一人一人に役割が生まれていく。そんなものづくりを、ここ目黒から少しずつ広げていきたいです」。柔軟な姿勢で試行錯誤を重ねる鈴江さんの取り組みは、これからも人と地域を優しくつないでいきます。

---

お知らせ

# 目黒区世論調査（兼区民満足度調査）結果

区民の皆さんからのご意見・ご要望を区政に反映させ、適切な区政運営を推進していくため実施した、世論調査(兼区民満足度調査)の結果をお知らせします。

### 調査概要

**期間**　6月8日～30日
**対**18歳以上の区内在住者から無作為抽出した3,000人
**調査方法**　調査票を郵送し、郵送とオンラインによる回答
**有効回収数**　1,248票(うちオンライン回答705票)
**有効回収率**　41.6%
**調査項目**

〈世論調査〉

①目黒区での居住　②暮らし向き・仕事　③防災　④地域活動・コミュニティ　⑤運動・スポーツ　⑥多文化共生　⑦福祉・子育て　⑧都市計画・街づくり　⑨地球温暖化対策　⑩生涯学習　⑪情報推進　⑫広報・ウェブサイト　⑬自転車の安全利用　⑭区の政策　など

〈区民満足度調査〉

①「学び合い成長し合えるまち」について　②「人が集い活力あふれるまち」について　③「健康で自分らしく暮らせるまち」について　④「快適で暮らしやすい持続可能なまち」について　⑤「安全で安心して暮らせるまち」について　⑥目黒区の政策全般への満足度について

調査結果は、図書館、地区サービス事務所(東部を除く)、住区センターのほか、区Webでご覧になれます。

### 主な調査結果（目黒区世論調査）

**Q 目黒区に今後も住みたいと思いますか**

「ずっと住んでいたい」「当分の間は住んでいたい」を合わせた「定住意向あり」は95.6%と非常に高い結果になりました。

| ずっと住んでいたい | 当分の間は住んでいたい | あまり住んでいたくない | できれば引っ越したい | 無回答 |
|---|---|---|---|---|
| 48.9% | 46.7% | 1.3% | 2.7% | 0.4% |

**Q 日頃、区政情報をどのように入手していますか**

「めぐろ区報」が79.9%と最も高くなりました。次いで、「区公式LINE」「区公式ウェブサイト」などとなっています。　上位5項目(複数回答可)

| めぐろ区報(自宅に配布されたもの) | 区公式LINE | 区公式ウェブサイト | 掲示板 | 町会・自治会などの回覧板 |
|---|---|---|---|---|
| 79.9% | 29.5% | 19.0% | 17.8% | 14.7% |

### 主な調査結果（区民満足度調査）

**Q 目黒区のまちづくりの取り組みを総合的に見て、「現在の目黒区の政策は満足のいくものとなっている」と思いますか**

区の政策全般に対する総合的な満足度は、「とてもそう思う」「ややそう思う」を合わせた割合(肯定的な回答割合)が49.4%となり、「あまりそう思わない」「まったくそう思わない」を合わせた割合(否定的な回答割合)よりも多くなっています。

| とてもそう思う | ややそう思う | あまりそう思わない | まったくそう思わない | わからない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|
| 6.3% | 43.1% | 20.4% | 4.6% | 24.1% | 1.5% |

※百分率(パーセント)の計算は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示

問広報広聴課(☎5722-9416、FAX5722-9395)


凡例　時日時　場会場　内内容　師講師　対対象　定定員　¥費用　申申し込み　先申込先　問問い合わせ　Webウェブサイト　◎申込期限に(消印有効)の記載がない場合は必着です